

平成23年 8月12日
国土交通省九州地方整備局
雲仙復興事務所

キャンプ砂防 今年も開催します

～ 一般の方も聴講できます ～

雲仙復興事務所では、島原半島で実施している砂防事業の意義と役割等を大学等で砂防を学んでいる学生に経験してもらうため、さらに地元の方々との交流も体験してもらい、砂防に対する認識を深め、今後の砂防事業に対する推進に役立てることを目的として、「平成23年度キャンプ砂防in雲仙」を8月18日(木)～8月23日(火)の間、実施することとしております。

研修中における一部講義については、一般の方も聴講できますので、お知らせします。

1. 日 時 平成23年8月18日(木)～8月23日(火)
2. 場 所 雲仙復興事務所 3階会議室 外
3. カリキュラム 別紙のとおり
4. その他 聴講にあたって、事前の申し込み等は必要ありません。
お気軽にお越し下さい。
また、7月に募集しましたキャンプ生のホームステイ先は、島原市内の3名の方に決定しました。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所
技術副所長 田中 育穂(内線204)
調査・品質確保課長 前田 昭浩(内線351)
(0957) 64-4171 (代表)

平成23年度「キャンプ砂防in雲仙」カリキュラム

テーマ： 雲仙普賢岳災害の原点にもどり火山との共生を考える

実施機関： 国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所

キャンプ長： 田村 圭司（事務所長） リーダー： 児玉 幸三（建設専門官）
担当： 戸高 智範（調査課 専門員）

期間： 平成23年8月18日（木）～平成23年8月23日（火） 6日間

| 月 日 | 時 間 | 内 容 等 |
|--------------|-------|--|
| 8月18日 (木) | 8:30 | 雲仙復興事務所集合（3階会議室） |
| | 9:00 | オリエンテーション |
| | 9:30 | 開講式 |
| | 9:40 | 事業概要説明 |
| | 10:30 | 島原の歴史－島原の乱を中心に－／講師：島原城専門員 松尾 卓次 氏 |
| | 13:00 | 島原半島の地質特性と眉山崩壊 |
| | 15:00 | 管内現場見学（水無川・中尾川・湯江川） |
| 8月19日 (金) | 8:30 | 雲仙普賢岳登山 |
| | 13:00 | 施工現場体験 |
| 8月20日 (土) | | |
| 8月21日 (日) | 9:00 | 安中防災塾（～16:00） |
| 8月22日 (月) | 8:30 | 体験学習「無人化施工施工管理とRCCコンクリート品質管理」 (現場、生コン工場) |
| | 13:00 | 火山噴火と社会－災害対策と復興－／講師：長崎大学教授 高橋 和雄 氏 |
| | 15:00 | 安中三角地帯再生行動／講師：島原普賢会 大町 辰朗 氏 |
| 8月23日 (火) | 8:40 | 噴火災害からジオパークへ／講師：島原市ジオパーク推進室 |
| | 10:20 | 研修とりまとめ |
| | 11:30 | 成果発表会 |
| | 13:00 | 講話：キャンプ長 |
| | 13:10 | 閉校式：終了証書授与（～13:20） |
| その他 | | カリキュラム等については、当日の天候や講師等の都合により変更する場合がありますのでご了承下さい。 |

※ 文字色反転箇所が一般の方も聴講できる講義となります。
場所は雲仙復興事務所3階会議室です。